

施設概要調書

施設名：南長野運動公園総合運動場総合球技場 担当課：スポーツ課

所在 地	長野市篠ノ井東福寺320番地			
開 設	開設～平成15年5月 改修～平成27年2月			
施設概要	延床面積 26,684m ² 構 造 地上4階 鉄骨コンクリート造 ピッチ面積 9,600m ² 120m×80m 天然芝(ケンタッキーブルーグラス) 収容人員 15,431人 諸室数 58 大型映像装置1基			
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者
	第1期	公募	平成18年4月～平成23年3月	(株)電算・コナミスポーツ(株)グループ
	第2期	公募	平成23年4月～平成28年3月	(株)コナミスポーツ＆ライフ
施設利用状況	利用区分等		利用実績	
			H23	H24
	プロ(入場料有)		-	-
	プロ(入場料無)		-	-
	アマチュア(入場料有)		-	-
	アマチュア(入場料無)		-	-
設置目的、基本方針	地域密着型スポーツチームの活動を支援し、スポーツの振興及び地域の活性化を図るため、総合球技場を15,000人入場可能なJ1基準を充たす「スタジアム」として改修をおこなった。			
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・貸館(サッカー、ラグビー、アメリカンフットボール各種大会、会議室貸出) ・自主事業(教室事業) ・視察・見学対応 			
現状と課題	天然芝ピッチの保護のため、大会・競技会での年間使用日数は70日程度であることから、大会・競技会開催日以外の、会議室の貸し出し及び、自主事業の教室事業による活用をはかり、施設利用率の向上を図る必要がある。			
その 他	平成27年2月改修工事竣工のため、通年での稼働実績がない。 今年度は、ピッチ保護のため養生期間を長く設定し、利用を抑制している。			

スタジアム全景



スタジアム内



見取図



南長野運動公園総合球技場の特徴

文化スポーツ振興部スポーツ課

○工 期 平成 25 年 8 月 1 日～平成 27 年 2 月 27 日

○請負業者名 竹中・北信・千広特定建設工事共同企業体

○工 事 費 7,999,800,000 円

○指定管理者 株式会社コナミスポーツ&ライフ

1. 工期の短縮

- ・技術提案（プロポーザル）型設計施工一括発注方式の採用により、工期の短縮及びコスト縮減を図った。
- ・プレキャストコンクリート化により、現場作業の縮減により工期の短縮を図った。
- ・屋根鉄骨はや鉄筋の地組工法により、作業効率、品質及び安全性の向上を図った。

2. 屋根及び外観

- ・4面屋根の採用し、南サイドスタンドの屋根を低くした、U字型・馬蹄形の屋根を設置。
- ・スタンドの外装を覆うエコスクリーン（有孔折板）の採用により、球技場外からの強風を緩和させたり、ナイター時の照明や試合歓声など音が周辺に漏れにくくなる効果が期待できる。

3. ピッチから近い観客席

- ・限られた建ぺい率の中で 15,000 席以上の観客席を確保するために、二層スタンドとし建物のコンパクト化をはかったため、スタンドとタッチラインの距離は 11m と近く、また、ピッチとスタンドの高低差は 1.2m と低いため、臨場感溢れる試合観戦が可能となった。

4. 芝育成への配慮

- ・南サイドスタンドを低くし、日照を確保した。
- ・南北サイドスタンドの下に開閉式の通風窓を設置し、ピッチ上に風の通り道をつくり、芝生の蒸れを防いだ。
- ・散水用スプリンクラー採用により、ハーフタイム等の短時間での散水作業を可能にした。
- ・ピッチ周りの管理用通路に人工芝を採用し、天然芝への焼付けの負担軽減を図った。

5. バリアフリー、ユニバーサルデザインへの対応

- ・建物周囲からコンコースへの経路と市民の一般利用が想定される諸室への経路は、バリアフリー新法による誘導基準で整備した。
- ・多くの人が認識できるように、絵文字（ピクトグラム）やカラーリングによる施設の表示を行った。
- ・オストメイトやベビーチェアを設置した多目的トイレを車イス席と入場ゲートの近傍に整備した。

6. 環境への配慮

- ・コンコース等へのLED照明の採用、衛生器具類に節水のための自動センサーを設置、料金体系上のメリットがあるガスを主体とした個別分散型の空調方式の採用により、維持管理費の削減を図った。
- ・南サイドスタンド屋根に50kWの発電が可能な太陽光パネルを設置し、商用電力の削減を図った。
- ・芝生への散水及びトイレ排水に井戸水を使用し、上水道使用量の削減を図った。

6. その他

- ・旧球技場の芝生席のように、足を伸ばしても観戦ができるテラステッキと、個室とテラスがセットになったマルチボックス席を配置し、グループでの観戦が可能となっている。

7. 利用料金

(単位：円)

区分			1時間につき	午前	午後	夜間	昼間	全日
全部	アマ	入場料等を徴収しない場合	円 5,000 (2,500)	円 17,500 (8,700)	円 25,000 (12,500)	円 20,000 (10,000)	円 38,200 (19,000)	円 56,200 (28,000)
専用する場合	チュ	入場料等を徴収する場合又は市民以外の者が利用する場合	15,000	52,500	75,000	60,000	114,700	168,700
上記以外に利用する場合	アス	入場料等を徴収しない場合	25,000	87,500	125,000	100,000	191,200	281,200
上記以外に利用する場合	ポー	入場料等を徴収する場合	入場料等の総額に 100分の 5 を乗じて得た額（その額に1,000円未満の端数があるときは、これを切り捨てる。）。ただし、その額が31万 2,500円に満たないときは、31万 2,500円とする。					

施設概要調書

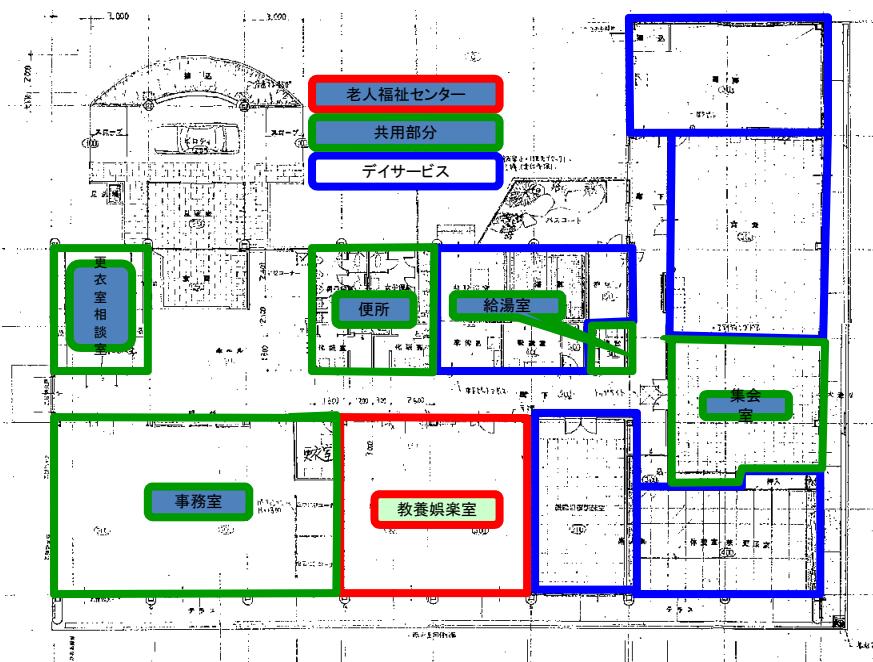
施設名：篠ノ井老人福祉センター

担当課：高齢者福祉課

所在 地	長野市篠ノ井小森587-1			
開 設	平成元年3月1日			
施設概要	集会室・教養娯楽室・相談室・事務室			
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者
	1期目	公募	H18年度～H20年度	長野市社会福祉協議会
	2期目	公募	H21年度～H23年度	長野市社会福祉協議会
	3期目	公募	H24年度～H28年度	長野市社会福祉協議会
施設利用状況	利用区分等		利用実績	
			H23	H24
	年間利用者(人)		12,224	11,583
			H25	11,499
			H26	11,402
設置目的、基本方針	高齢者の各種相談に応じるとともに、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を提供し、また地域福祉活動の促進を図ることを目的とする。			
主な実施事業	講座の開催(いきがいづくり講座等)・相談・指導・助言・貸館			
現状と課題	<p>地域住民を中心とした対象者に各種講座の開催及び地域福祉活動等の支援をしている。</p> <p>高齢者人口の増加に伴い、利用対象者も増加しており、利用者のニーズに応じ多様な講座の充実を図ると共に、地域福祉活動の拠点施設としての役割を果たす必用がある。</p>			
その 他	併設施設 通所介護事業所・居宅介護支援事業所・ヘルパーステーション(長野市社会福祉協議会)			



篠ノ井老人福祉センター



篠ノ井老人福祉センター平面図

施設概要調書

施設名：長野市立南部図書館

担当課：南部図書館

所在 地	長野市篠ノ井御幣川1201番地			
開 設	昭和54年4月			
施設概要	図書室 大会議室(ステージ付き) 和室1 小会議室3			
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者
		直営		
施設利用状況	利用区分等		利用実績	
			H23	H24
	貸出利用者数(本館)		99,729	95,313
	貸出利用者数(移動)		32,185	31,399
	貸出利用者数(分室)		24,923	24,263
	図書館まつり おはなし会		2,578 673	2,262 813
		H25	H26	
		89,927	89,218	
		28,886	28,595	
		26,916	26,578	
		2,420	3,119	
		625	565	
設置目的、基本方針	だれもが生涯にわたりいつでもどこでも自由に学び、その成果が活力ある地域づくりにつながるようにする。 【基本目標】 1 市民に親しみをもって利用される図書館づくり。 2 市民の要望に幅広くこたえられる図書館づくり。 3 市民の生涯学習に役立つ図書館づくり。			
主な実施事業	・図書の貸出 ・図書館まつりの開催(年1回) ・こども会の開催(年3回) ・おはなし会(毎週水曜日) ・講座の開催(読みがたり初心者講座)			
現状と課題	平成22年度あたりをピークに利用者数が減少している。イベントや講座等の内容も検討しながら、利用者数が増加する対策が必要である。また、建設から37年が経過し老朽化(耐震工事未実施)・狭隘化しており改築が必要である。			
その 他	府内で、改築について検討中。			



【図書館全景】



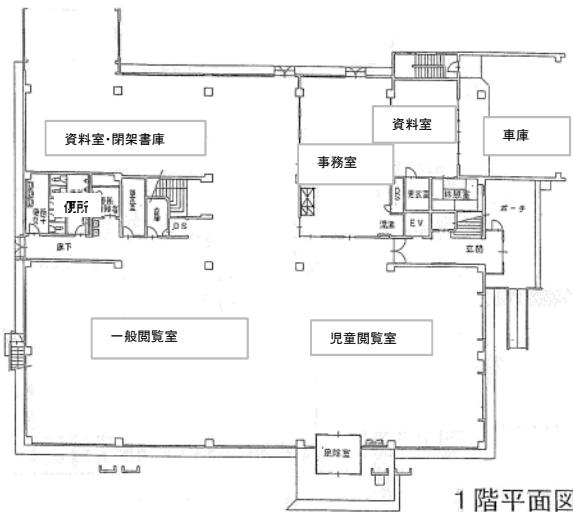
【図書室】



【大会議室】



【和室】



1階平面図



2階平面図

敷地面積 2,186.85m²

建物構造 鉄筋コンクリート造2階建、一部地下1階

建築面積 1,204.10m²

延床面積 2,130.68m²

施設概要調書

施設名：長野市篠ノ井市民会館

担当課：総務部庶務課

所在 地	長野市篠ノ井御幣川280番地																											
開 設	昭和42年4月																											
施設概要	<p>■篠ノ井市民会館</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>定員(人)</th> <th>種別</th> <th>定員(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホール</td> <td>559</td> <td>第2会議室</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>準備室</td> <td>18</td> <td>第3会議室</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>大会議室</td> <td>90</td> <td>応接室</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>中会議室</td> <td>60</td> <td>和室</td> <td>20(21畳)</td> </tr> <tr> <td>第1会議室</td> <td>24</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				種別	定員(人)	種別	定員(人)	ホール	559	第2会議室	24	準備室	18	第3会議室	24	大会議室	90	応接室	6	中会議室	60	和室	20(21畳)	第1会議室	24		
種別	定員(人)	種別	定員(人)																									
ホール	559	第2会議室	24																									
準備室	18	第3会議室	24																									
大会議室	90	応接室	6																									
中会議室	60	和室	20(21畳)																									
第1会議室	24																											
指定管理者制度導入経過	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>公募・非公募</th> <th>指定期間</th> <th>指定管理者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1期</td> <td>公募</td> <td>H18～H20</td> <td>株式会社コンベンションリンクージ</td> </tr> <tr> <td>第2期</td> <td>公募</td> <td>H21</td> <td>株式会社コンベンションリンクージ</td> </tr> <tr> <td>第3期</td> <td>公募</td> <td>H22</td> <td>(株)Dynamics</td> </tr> <tr> <td>第4期</td> <td>公募</td> <td>H23～H26</td> <td>(株)Dynamics</td> </tr> <tr> <td>第5期</td> <td>公募</td> <td>H27～H32</td> <td>(株)Dynamics</td> </tr> </tbody> </table>					公募・非公募	指定期間	指定管理者	第1期	公募	H18～H20	株式会社コンベンションリンクージ	第2期	公募	H21	株式会社コンベンションリンクージ	第3期	公募	H22	(株)Dynamics	第4期	公募	H23～H26	(株)Dynamics	第5期	公募	H27～H32	(株)Dynamics
	公募・非公募	指定期間	指定管理者																									
第1期	公募	H18～H20	株式会社コンベンションリンクージ																									
第2期	公募	H21	株式会社コンベンションリンクージ																									
第3期	公募	H22	(株)Dynamics																									
第4期	公募	H23～H26	(株)Dynamics																									
第5期	公募	H27～H32	(株)Dynamics																									
施設利用状況 (ロビー開放含まず)	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">利用区分等</th> <th colspan="4">利用実績:利用者数(人)</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホール</td> <td>25,601</td> <td>18,165</td> <td>19,187</td> <td>17,114</td> </tr> <tr> <td>会議室等</td> <td>35,233</td> <td>28,026</td> <td>32,622</td> <td>32,386</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>60,834</td> <td>46,191</td> <td>51,809</td> <td>49,500</td> </tr> </tbody> </table>				利用区分等	利用実績:利用者数(人)				H23	H24	H25	H26	ホール	25,601	18,165	19,187	17,114	会議室等	35,233	28,026	32,622	32,386	計	60,834	46,191	51,809	49,500
利用区分等	利用実績:利用者数(人)																											
	H23	H24	H25	H26																								
ホール	25,601	18,165	19,187	17,114																								
会議室等	35,233	28,026	32,622	32,386																								
計	60,834	46,191	51,809	49,500																								
設置目的、基本方針	<p>市民の文化振興を図る施設として、市民に対し、より開かれた身近な施設とする。市民活動を支援・助長する公共施設として、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、利用者が世代を超えて交流のできる、地域に根ざした施設となることを目指す。</p>																											
主な実施事業	<p>貸館 自主事業(コンサート、寄席、演劇、公開講座 他)</p>																											
現状と課題	<p>地域の文化施設、集会施設として地域住民の利用が多い。平均稼働率はホール約38%、会議室約50%。駐車場は支所等との共有であり、平日の催物では混雑している。昭和42年の建築であり、平成3年に全面改修を実施しているが、平成23年に実施した耐震診断では、「屋根、塔屋、自立柱において補強が必要」との結果であった(耐震補強は未実施)。</p>																											
その 他	<p>隣接する支所及び公民館の改築にともない取壊しを予定している。閉館時期未定</p>																											

外観

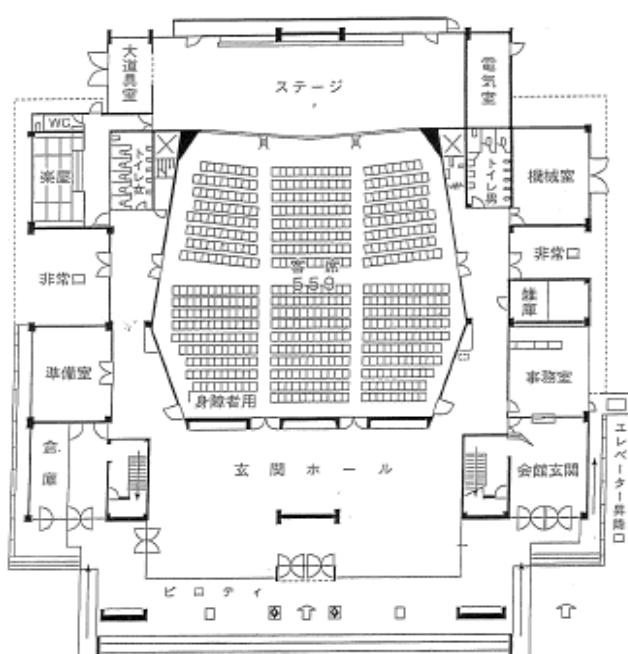


ホール

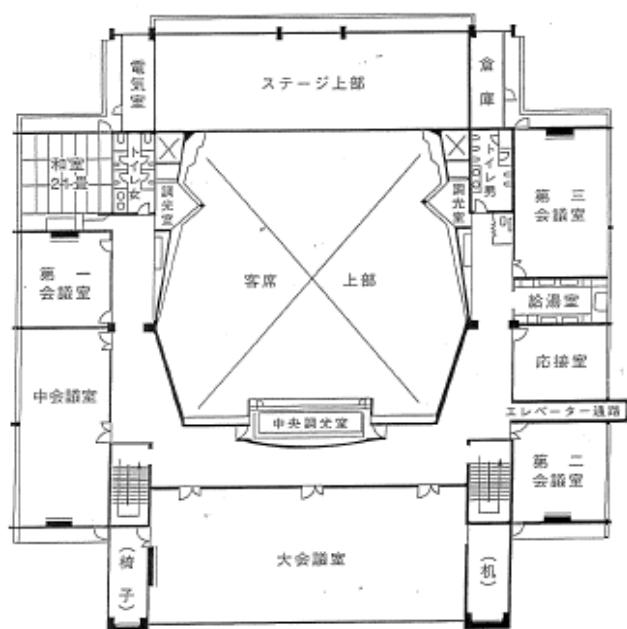
會議室



施設見取図



一階平面図



二盤平面図

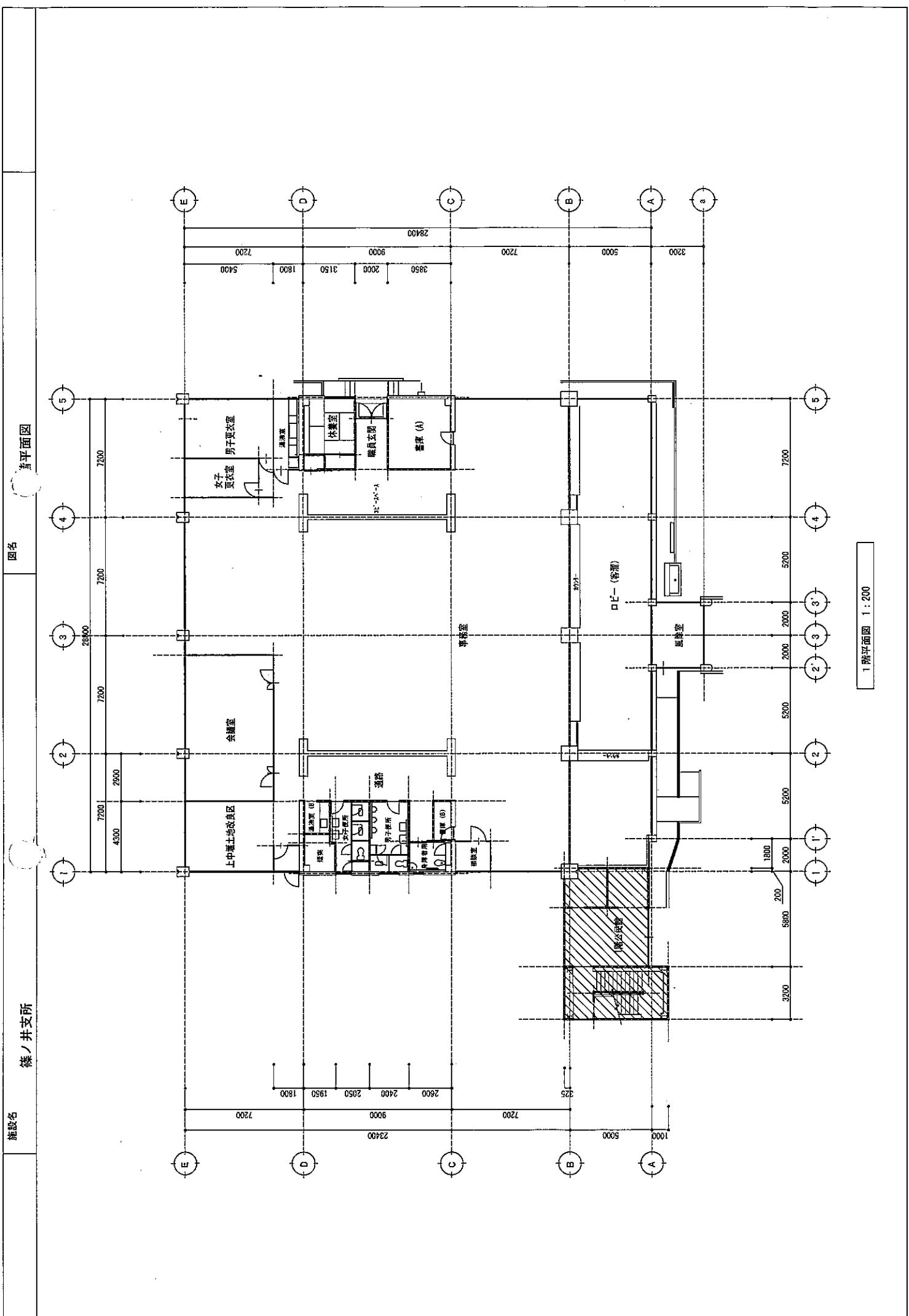
施設概要調書

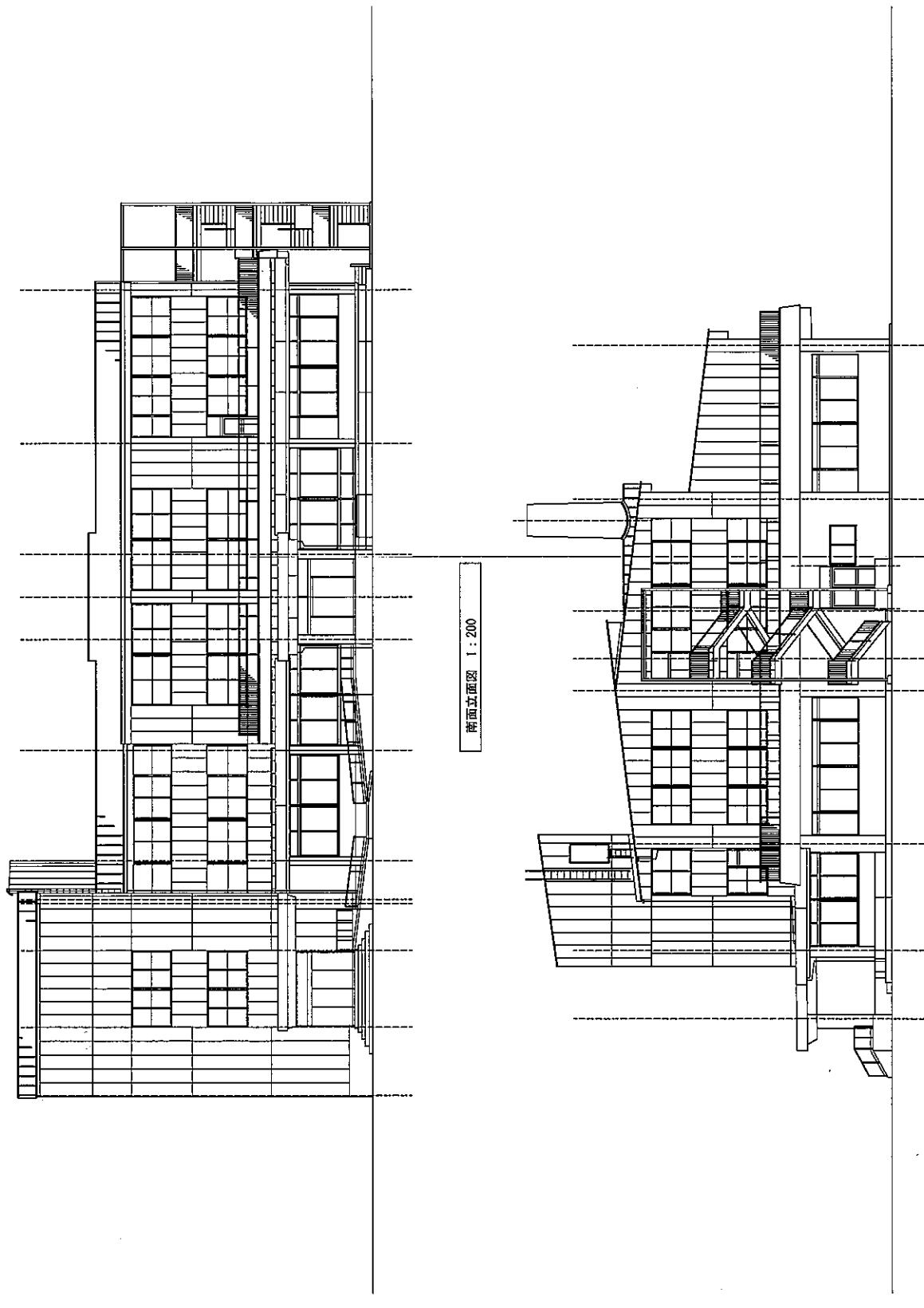
施設名：篠ノ井支所

担当課：市民生活部地域活動支援課

所在 地	長野市篠ノ井御幣川281番地1			
開 設	1968年(昭和44年)4月			
施設概要	延床面積958.7 m ² 事務室 1 会議室 1			
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者
施設利用状況	利用区分等		利用実績	
			H23	H24
	戸籍等交付件数		45,695	44,309
			H25	H26
			45,002	43,002
設置目的、基本方針	市長の権限に属する事務を分掌させ、市民サービスの向上を図るため。			
主な実施事業	住民票・戸籍等に関すること 税金に関すること 福祉に関すること その他			
現状と課題	篠ノ井支所は、2階以上が公民館となっており、隣接する市民会館、南部図書館など多くの公共施設が整備されていることから慢性的に駐車場が不足している。支所・公民館及び市民会館については、耐震診断の結果、補強工事が必要な状況であるが、老朽化しており建て替えが望ましい状況である。			
その 他	H25.2篠ノ井地区住民自治協議会外2団体から篠ノ井支所等の公共施設整備について市長要望 H25.3篠ノ井支所等公共施設整備計画検討会を設置 H25.7～現在に至るまで7回の検討会を開催			





施設名	棟ノ井支所	図名 正図 1
		

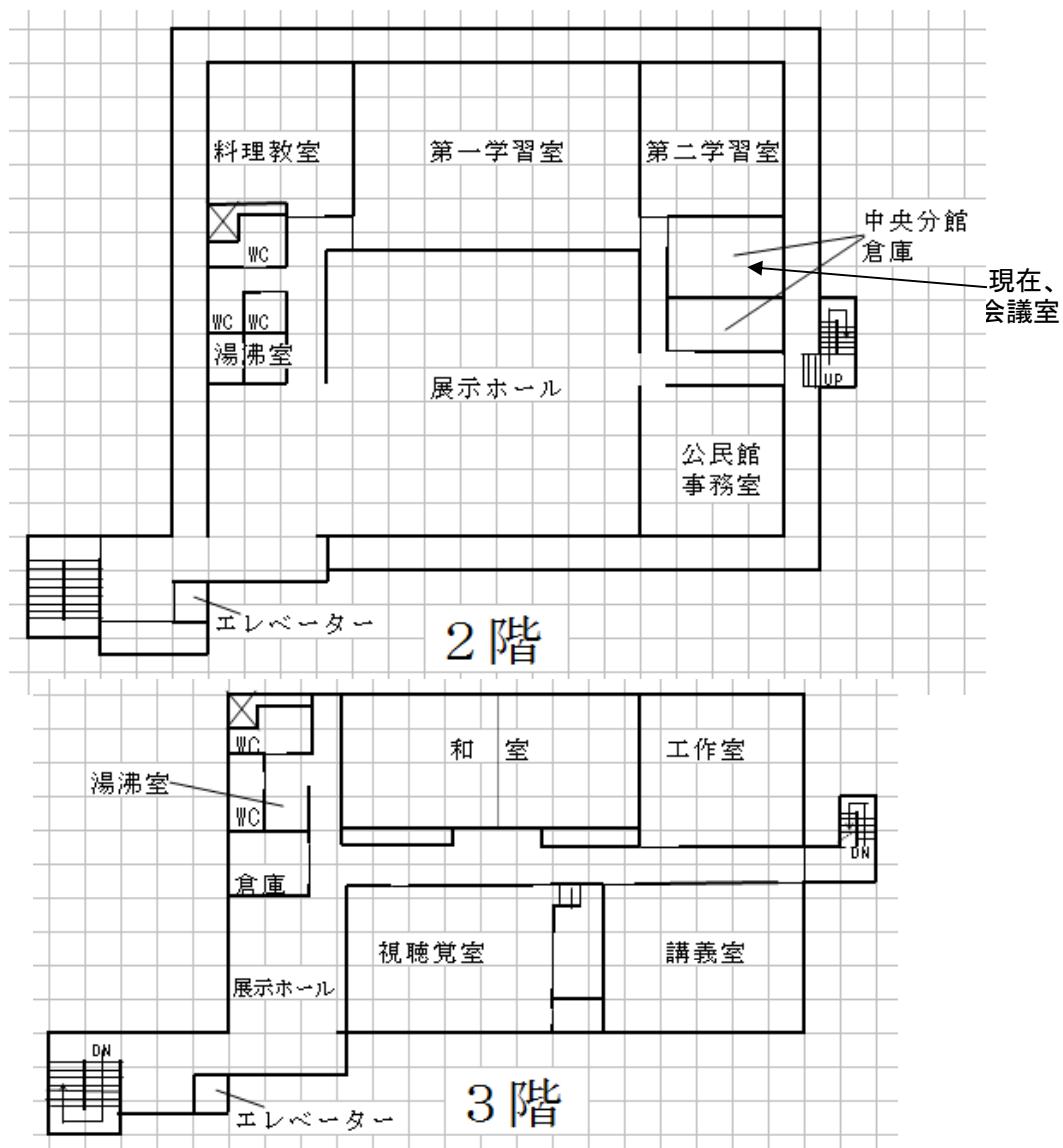
施設名	篠ノ井支所	図名	図2
		北面立面図 1:200	西面立面図 1:200

施設概要調書

施設名：長野市立篠ノ井公民館

担当課：教育委員会生涯学習課

所在地	長野市篠ノ井御幣川281番地1				
開設	昭和55年2月				
施設概要	第一学習室 1 第二学習室 1 料理教室 1 会議室 1 和室 1 工作室 1 【7分館】 [中央・東福寺・川柳・共和・信里・西寺尾・塩崎分館]				
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者	
		非公募	H27.4.1～H30.3.31	篠ノ井地区住民自治協議会	
施設利用状況	利用区分等	利用実績			
		H23	H24	H25	H26
	利用人数(人)	42,680	46,104	44,931	43,227
設置目的、基本方針	公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もつて住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
主な実施事業	定期講座を開設すること。 討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。 記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。 体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。 各種の団体、機関等の連絡を図ること。 その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること。 貸館に関する事。				
現状と課題	主に篠ノ井地区住民が利用しており、利用者が限定されている。稼働率は約60%弱程度である。今後は新たな利用者を呼び込む工夫が必要と考えており、地域の魅力を再発見しながら、地域住民が主体的に係わることができる講座の内容の見直しを行うと共に、独自性のある地域づくりに期待している。				
その他					







篠ノ井公民館（本館）概要

長野市は、平成19年2月に市立公民館を指定管理とする方針を決定し、その受託者は、より地域に密着した運営を行い多様な事業展開が可能な相手方として住民自治協議会に限定しております。

篠ノ井公民館は、今年度から篠ノ井地区住民自治協議会が指定管理を受け管理運営を行っており、地域の文化・スポーツ施設やサークル、団体、まちの活性化を図っている諸団体等と交流を図り、地域の活性化を目指しています。

1. 篠ノ井地区

人 口	42,251 人
世 帯	16,384 世帯
分 館	7 分館
地域公民館	82 館

2. 施 設

建設年月	昭和56年1月
建物の構造	鉄骨3階（一部4階にエレベーター室と給水室）
延床面積	1,431.3 m ²
建設費	184,663 千円
耐用年数	38年（経過年数34年）

3. 職員体制

館 長	1 名
主 事	4 名
パ ー ト	1 名

4. 事業概要

（1）一般事業

開催回数	76回
参加者数	男 891 人 女 1,887 人 合計 2,778 人

（2）成人学校

講 座 数	16 講座
在籍数	258 人

施設概要調書

施設名：アゼリア飯綱

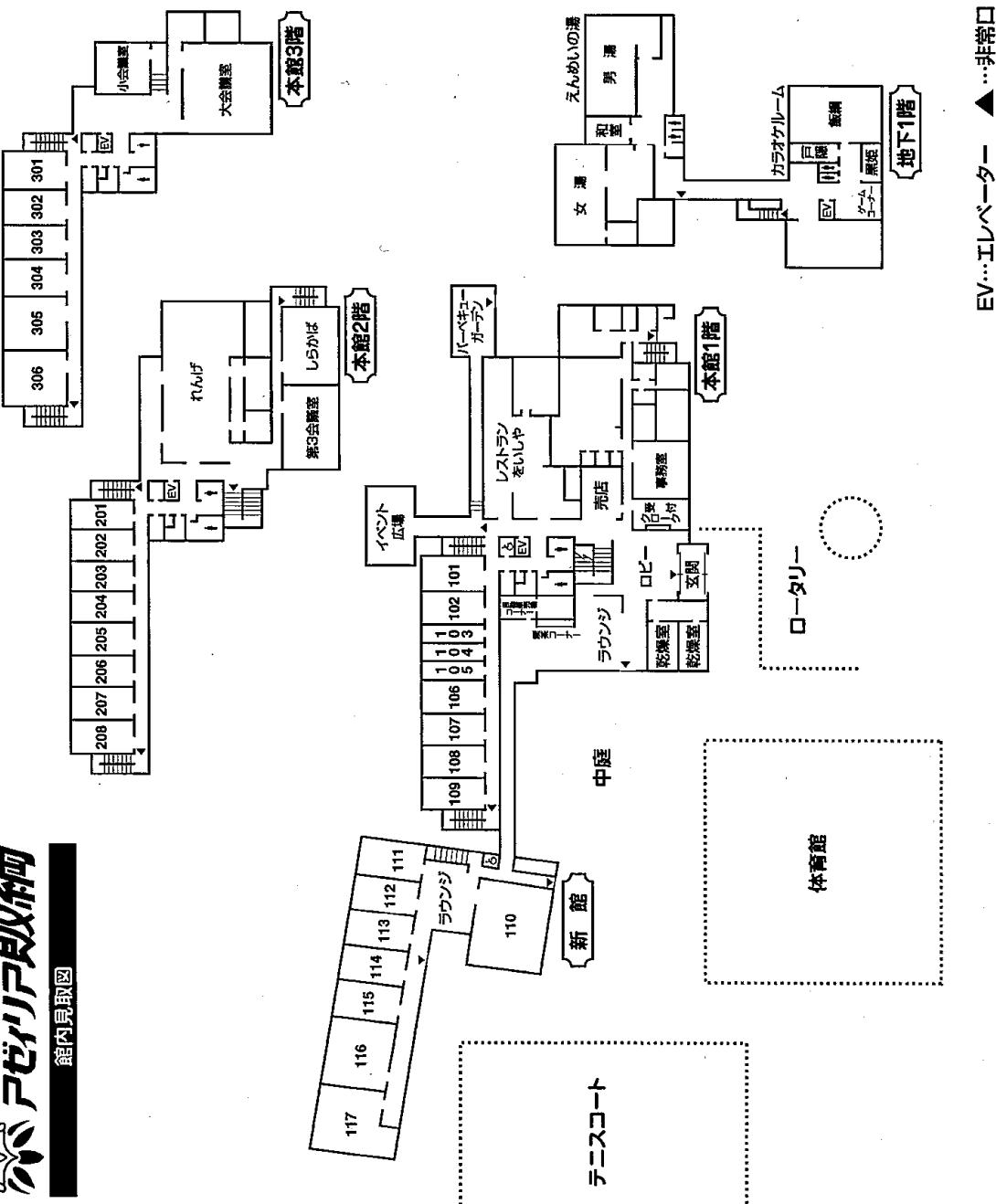
担当課：観光振興課

所在 地	長野市上ヶ屋2471-79			
開 設	昭和55年7月			
施設概要	客室 31 大広間(90畳) 1 食堂 1 中和室(17.5畳) 1 会議室 3 体育館 1			
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者
施設利用状況	利用区分等		利用実績	
			H23	H24
	客室(利用室数)		4433室	4682室
	客室(利用人数)		15,191人	15,731人
	食堂		6,258人	6,910人
	会議室		9,378人	10,654人
	大広間		5,369人	6,458人
	中和室		967人	1,285人
	体育館		7,849人	6,558人
		H25	H26	
		4898室	4595室	
		16,306人	14,554人	
		6,083人	6,557人	
		12,302人	9,354人	
		5,021人		
		1,335人	1,011人	
		8,426人	6,095人	
設置目的、基本方針	S55.6 雇用・能力開発機構(現在は廃止)が勤労者福祉施設として建設 H14 市労政課が機構から施設を取得、勤労者福祉施設としての用途 廃止 H15.4 観光宿泊施設(普通財産)として観光課に所管換し、市民及び観 光客の保養と健康増進を図るための事業を実施している。			
主な実施事業	・宿泊事業 ・貸館事業(会議室・体育館)			
現状と課題	・客室稼動率は毎年度40%前後で推移している。なお、平成26年度は 40.6%となっている。 ・平成26年度にレストランメニューの充実を図り、平日利用客の増大を 図っている。 ・施設の管理運営は長野市開発公社に委託(委託料は無料)しており、 市からの管理運営費の支出は無い。			
その 他				



部屋番号	内 容	内 容	内 容
101	和室8畳	4	
102	洗面トーレ付 和室8畳	4	
103	洗面ツイン バス+トイレ付	2	
104	洗面ツイン バス+トイレ付	2	
105	洗面ツイン バス+トイレ付	2	
106	洗面トーレ付 和室8畳	4	
107	洗面トーレ付 和室8畳	4	
108	洗面トーレ付 和室8畳	4	
109	洗面トーレ付 和室8畳	4	
110	和室12畳+ツイン バス+トイレ付	8	
111	和室10畳 洗面トーレ付	4	
112	和室10畳 洗面トーレ付	4	
113	和室10畳 洗面トーレ付	4	
114	和室10畳 洗面トーレ付	4	
115	和室10畳 洗面トーレ付	4	
116	和室10畳+ツイン バス+トイレ付	7	
117	和室12畳+ツイン バス+トイレ付	8	
201	和室8畳 洗面トーレ付	4	
202	和室8畳 洗面トーレ付	4	
203	和室8畳 洗面トーレ付	4	
204	和室8畳 洗面トーレ付	4	
205	和室8畳 洗面トーレ付	4	
206	和室8畳 洗面トーレ付	4	
207	和室8畳 洗面トーレ付	4	
208	洗面トーレ付 和室8畳	4	
209	洗面トーレ付 和室8畳	6	
210	洗面トーレ付 和室8畳	6	
211	洗面トーレ付 和室8畳	6	
301	洗面トーレ付 和室8畳	4	
302	洗面トーレ付 和室8畳	4	
303	洗面トーレ付 和室8畳	4	
304	洗面トーレ付 和室8畳+ツイン バス+トイレ付	4	
305	洗面トーレ付 和室8畳+ツイン バス+トイレ付	6	
306	洗面トーレ付 和室8畳+ツイン バス+トイレ付	6	

Azelea IIZUNA
いこいの村
アゼリア飯綱
館内見取図



施設概要調書

施設名：ボブスレー・リュージュパーク

担当課：文化スポーツ振興部スポーツ課

所在 地	長野市中曾根3700番地			
開 設	平成8年3月			
施設概要	コース 総延長 1,700m(鉄筋コンクリート造) プッシュトラック 延長120m 管理棟(会議室3、ラウンジ)・計量棟・格納庫(46区画) 機械棟(3棟) (第1機械棟内2室はNTCトレーニングルーム) 四阿・遊歩道・芝生広場・展望広場・自由広場他			
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者
施設利用状況	利用区分等		利用実績	
			H23	H24
	コース		1,569	1,769
	プッシュトラック		272	385
	トレーニングルーム		255	385
	会議室		10	6
設置目的、基本方針	1998年(平成10年)第18回オリンピック冬季競技大会の開催にあたりボブスレー並びにリュージュ会場として建設され、ソリ競技の振興を図るため設置された。			
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・冬季の氷上滑走 ・夏季のスタート練習(プッシュトラック) ・トレーニングルームの貸出 ・格納庫・会議室の貸出 			
現状と課題	ソリ競技の選手及び団体の利用が殆どを占めている。 施設の運営・維持管理に多額のコスト(約2億円)がかかっている。ナショナルトレーニングセンターの指定を受け国から約1億円の委託金を受けているが、今後老朽化も進み、維持更新費用が発生することから、施設のあり方を早急に検討する必要がある。			
その 他	<ul style="list-style-type: none"> ・H26年度包括外部監査において今後の方向性の検討を求める意見あり。 ・H29年度末までナショナルトレーニングセンターに指定されている。 			



コーススタート地点



コース合流点



コースゴール地点



プッシュトラック

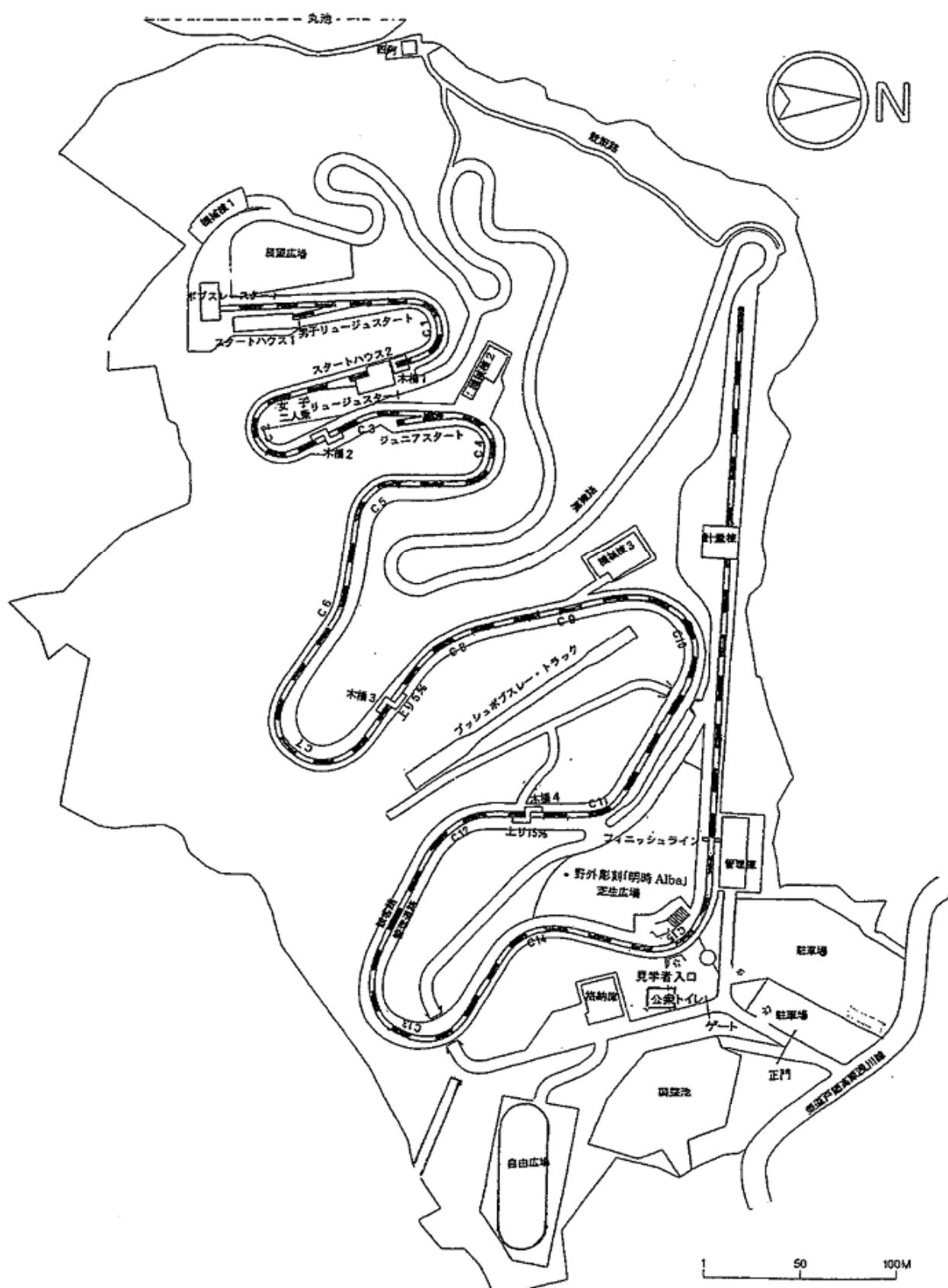


トレーニングルーム



会議室

ボブスレー・リュージュパーク施設配置図



長野市ボブスレー・リュージュパークの特徴

文化スポーツ振興部スポーツ課

1 長野オリンピックと同じ環境

1998年の長野オリンピックで使われたコースであり、国際大会と同じ環境で練習を行うことができる。

2 アジアで唯一の国際公認コース

国際公認コースは世界に17ヶ所しかなく、国際大会と同じ環境で練習を行うことができる。そり競技専用コースは、1996年3月28日に国際ボブスレー・トボガニング連盟、2006年11月30日に国際リュージュ連盟の公認を受けている。

3 ローラーによる滑走練習

オフシーズンにおいては、ローラーを付けたそりで実践形式の練習をすることができる。

4 プッシュトラックによるスタート練習

オフシーズンにおいてスタート練習を行うため、傾斜のついた坂にレールを敷設したプッシュトラックを設置している。これにより初心者は段階的な成長が期待でき、経験者は更なるスタートタイムの向上、ビデオ撮影によるフォームの改善、他者との比較を行い、競技力の向上に繋げることができる。

5 レベルに合わせたスタート位置

冬季滑走期間は、選手のレベルに合わせた複数のスタート位置を設置し、成長に合わせた練習環境を提供している。

6 即時フィードバックシステム

選手が1滑走ごとにスタートハウス内で滑走映像を確認することができる。

7 リアルタイム映像配信

選手の滑走映像をリアルタイムで視聴することができるので、コーチはスタート動作をビデオ撮影した後に、スタートハウス内で滑走やリザルトを確認するなど、指導に役立てることができる。また、代表選手の滑走の特長を自分の滑走に生かしたり、選手同士で意見交換をするなどの練習環境を提供している。

8 トレーニングルームの設置（NTC専用）

各種トレーニング器具を備えており、そり競技に適したウェイトトレーニングなど、総合的なトレーニングを行うことができる。

9 Smartシステム（NTC事業）

国内どこにいてもサーバー内のそり競技に関する映像を視聴することができ、映像配信やタイム分析などのサポート環境を提供している。

施設概要調書

施設名：長野市フルネットセンター

担当課：情報政策課

所在 地	長野市若里6丁目6番2号					
開 設	平成10年4月1日					
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マルチメディア体験コーナー ・パソコン教室(第1・第2) ・プレゼンテーションルーム ・マルチメディアシアター ・スタジオ・調整室 					
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者		
	第1期	公募	H20.4.1～H25.3.31	(株)テレビ信州		
	第2期	公募	H25.4.1～H30.3.31	(株)テレビ信州		
施設利用状況	利用区分等		利用実績			
			H23	H24		
	マルチメディア体験コーナー		6,911	7,701		
	見学		3,923	3,773		
	パソコン教室		3,214	3,210		
	貸館		3,158	2,064		
設置目的、基本方針						
地域情報化を推進し、市民の生活及び文化の向上並びに地域における企業活動の活性化等を図る。						
主な実施事業						
<ul style="list-style-type: none"> ・マルチメディア体験コーナー運営 ・パソコン教室 ・貸館 ・住民自治協議会支援(パソコン教室、セキュリティ講座、セキュリティ・IT支援) ・自主事業(インターネット放送局運営等) 						
【現状】 <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットやパソコン等の情報通信機器の普及により利用者が減少 ・情報通信技術の急速な革新に伴う機器の陳腐化 【課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・今後の施設の在り方の見直し 						
その 他	施設の在り方の見直しについては、別紙特記事項「これまでの状況等」を参照のこと					

フルネットセンター外観写真



フルネットセンター内部写真



マルチメディア体験コーナー



プレゼンテーションルーム



第1パソコン教室(研修室)



第2パソコン教室

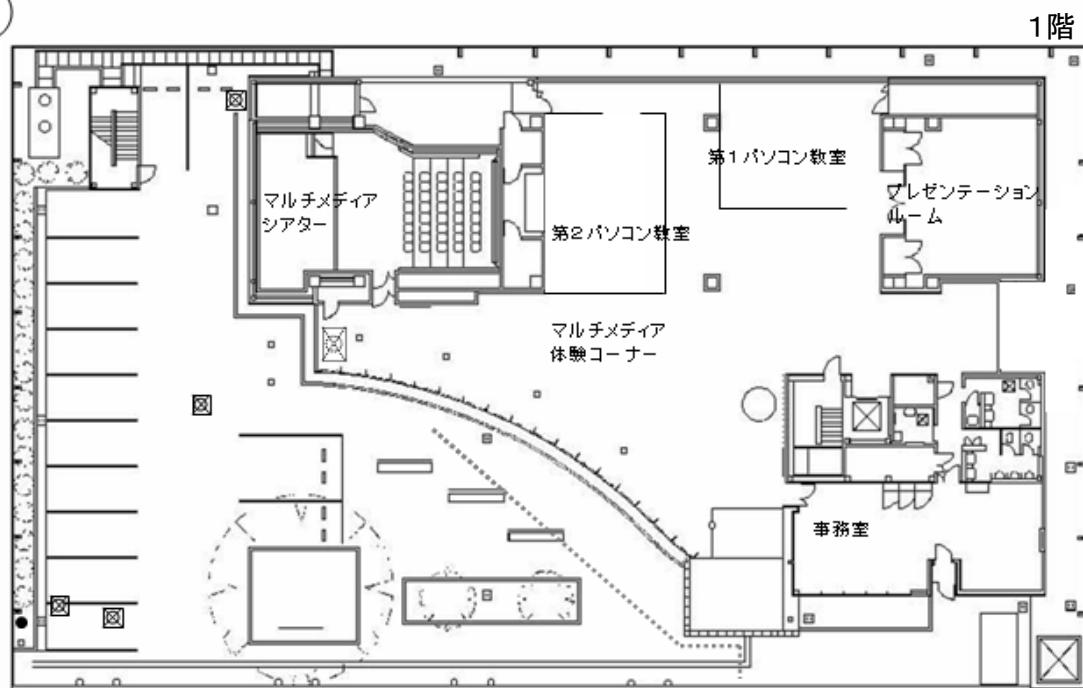


マルチメディアシアター

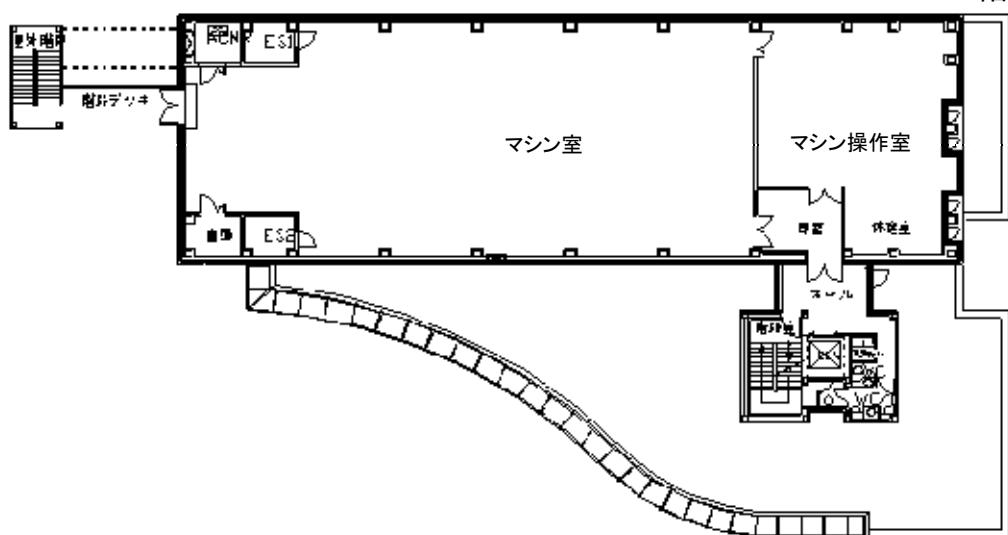


スタジオ

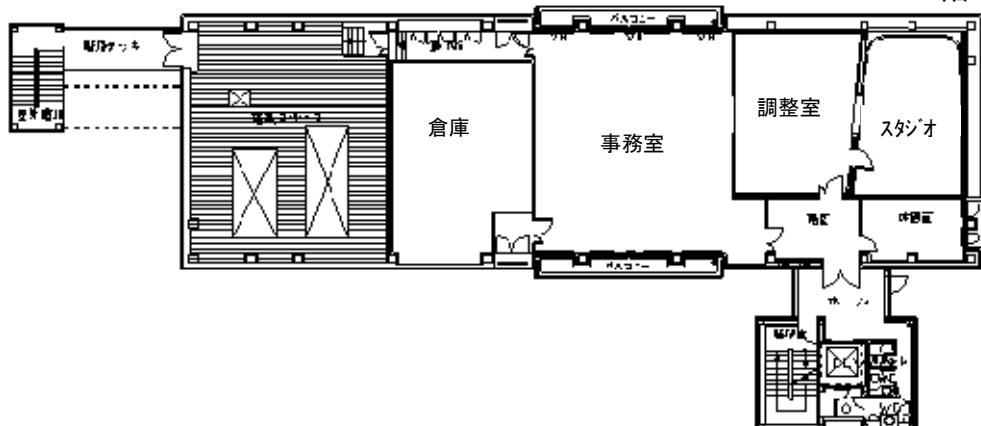
建物平面図



2階



3階



<特記事項>

これまでの状況等

本市を取り巻く地域情報化の状況は、インターネットが市民生活や企業活動を支える重要な社会基盤として整備され、パソコンなどの情報機器や光回線等の高速回線の普及により、どこでも誰でも利用できる「フルサービスネットワーク」社会が始まっている。

また議会等からもご意見をいただきしており、フルネットセンターの設置目的（地域情報化を推進し、市民の生活及び文化の向上並びに地域における企業活動の活性化等を図る。）がほぼ達成されたことから、今後、公共施設マネジメントの考え方沿って施設の廃止を含めた在り方の検討を進めていく。

1 意見等

(1) フルネットセンターはすでに施設としての役割を終えており、施設の今後の在り方についての検討をすすめていくべきである。

「包括外部監査の意見（平成 26 年度）」

(2) フルネットセンターの見直しは早急に進めるべきである。

「定期監査の意見（平成 26 年度）」

(3) 平成 29 年度末までの指定管理期間にとらわれず、早急に今後の施設の在り方を検討すること。 「総務委員会委員長報告（平成 27 年 3 月議会）」

2 課題

(1) フルネットセンターは、建設に際して国及び県の補助金を受けており、廃止には、後利用を含めた財産処分の届出が必要となる。

(2) 補助金返還のない財産処分には、国の例示に従った具体的な後利用の決定が必要となる。

(3) 施設廃止を行う場合は、利用者や市民への周知及び国、県、指定管理者との手続きの関係で、遅くとも廃止しようとする日の 1 年前までに、施設の在り方を決定する必要がある。

施設概要調書

施設名：長野市中高年齢労働者福祉センター
(サンライフ長野)

担当課：商工観光部 産業政策課

所在 地	長野市若里6丁目			
開 設	昭和59年8月			
施設概要	小会議室 2 トレーニングルーム 1 中会議室 1 大会議室 1 和室 3 体育館 1			
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者
	第1期	公募	平成18年4月～平成21年3月	アクティオ株式会社
	第2期	公募	平成21年4月～平成26年3月	協同組合長野シーアイ開発センター
	第3期	公募	平成26年4月～平成29年3月	協同組合長野シーアイ開発センター
施設利用状況	利用区分等		利用実績	
			H23	H24
	会議室・和室		35,486	36,454
	体育館		13,553	14,621
	トレーニングルーム		4,707	5,399
	その他利用		7,556	7,374
設置目的、基本方針	中高年齢労働者の雇用の促進及び福祉の向上を図る。 指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、利用者が交流のできる、地域に根ざした施設を目指す。			
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・貸館 ・講座の開催(ヨガ等) ・自主事業 			
現状と課題	平成26年度の年間利用者数は7万人を超えており、健康の保持、教養、趣味、レクリエーションに関する講座は充実している。今後は、就労に役立つ講座の充実を期待している。			
その 他	なし。			

外観



小会議室



中会議室



大会議室



和室



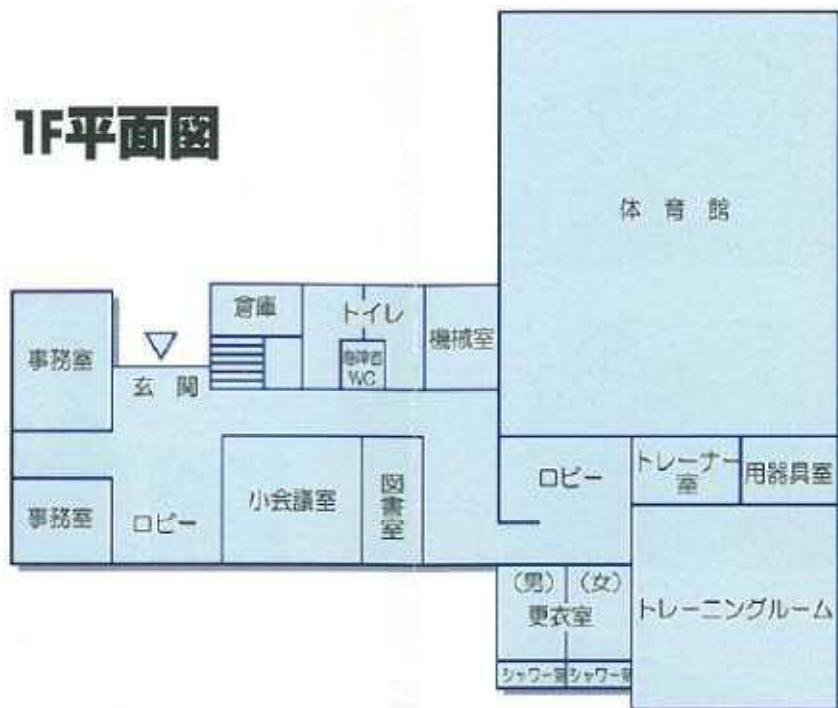
体育館



トレーニングルーム



1F平面図



2F平面図

